

武蔵ヶ辻バス停がリニューアル！ ～ バス停留所が より使いやすく より快適に ～

国土交通省では、国道157号武蔵交差点において、近江町市場の再開発事業と一体となって、今年度中の完成を目指し、歩道の拡幅・電線類の地中化・地下道「むさしクロスピア」の整備を進めています。

この事業によってリニューアルされる武蔵ヶ辻バス停留所の概要をお知らせします。

◆リニューアルの内容と効果◆

- 歩道拡幅、無電柱化、地下道整備、再開発事業と一体となった「たまり空間」の整備にあわせて上屋付きバス停留所が整備されることにより、バリアフリー化されると伴い、雨や雪等の天候に左右されないバスの乗降が可能となり、バス利用者の利便性・快適性が向上します。
- 今まで乱立していた路線バスと高速バスなど複数の乗車案内を1箇所に集約することにより、地元利用者だけでなく、観光客やビジネス客などの様々な利用者に分かりやすく便利なバス案内板に生まれ変わり、バス利用者の利便性が向上します。
- また、コミュニティバス『金沢ふらっとバス』専用のバス停留所も新たに整備します。これにより、地下道（むさしクロスピア）と連結したバスの乗降が可能となり、安全で快適に利用することができます。



※イメージパースのデータ（jpg形式）提供が可能です。

問い合わせ先：国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 調査第二課長 吉田 英治
住所：金沢市西念4丁目23番5号 TEL：(076)264-8800(内線451)

●バス停留所

武蔵ヶ辻バス停留所は、平日で約900本のバスが発着し、約5,000人の利用者がある路線バスの結節点です。これまで、十分なスペースが確保されず、バス待ちで混雑するとともにバリアフリー化の面でも課題がありました。

このため、歩道拡幅、無電柱化、地下道整備、再開発事業との「たまり空間」一体整備にあわせて、上屋付きバス停留所を整備することにより、バリアフリー化を図るとともに、雨や雪等の天候に左右されないバスの乗降が可能となり、武蔵ヶ辻におけるバス利用者の利便性・快適性の向上が期待されます。

また、曳家された北國銀行前に、地下道（むさしくロスピア）と連結したコミュニティバス「金沢ふらっとバス」専用のバス停留所も新たに整備します。金沢ふらっとバス（材木ルート）は、現在、旧ダイエー裏で時間調整をしていますが、これに替えて新しいバス停留所での時間調整が可能となり、バス利用者の利便性・快適性の向上が期待されます。

・武蔵ヶ辻バス停留所整備イメージ



※イメージパースのデータ（jpg形式）提供が可能です。

●バス案内板

今まで乱立していた路線バスと高速バスなど複数の乗車案内を1箇所に集約します。

これにより、地元利用者だけでなく、観光客やビジネス客など様々な利用者に分かりやすく便利なバス案内板に生まれ変わります。

・バス案内板レイアウトイメージ



※バス案内表示の「レイアウトイメージ」です。表示内容は異なる場合があります。